空港毎のワーキンググループ設置状況

国土交通省

○ 空港業務が直面する人材不足等の課題に対応していくため、空港ごとに、空港管理者、地方自治体、グラハン会社、保安検査会社、航空会社、空港ビル会社等の地域の関係者で構成されるＷＧの設置が進んでいる。

○ こうした枠組等を契機として、関係者間の情報共有や連携した取組が少しずつ広がっている。

空港WG

空港管理者
（空港会社、空港事務所等）

グラハン会社　保安検査会社
給油会社　航空会社
空港ビル会社　地方公共団体 等

【空港WGを設置している空港(2024年7月時点)】 ※1･･･グラハンWGのみ　※2･･･保安WGのみ

国管理空港

東京国際空港	高知空港
新千歳空港	福岡空港
稚内空港	北九州空港 ※1
釧路空港 ※2	長崎空港
函館空港	熊本空港 ※1
仙台空港	大分空港
新潟空港	宮崎空港
広島空港	鹿児島空港
高松空港	那覇空港 ※1
松山空港 ※1	

会社管理空港

- 成田国際空港
- 中部国際空港 ※1
- 関西国際空港

特定地方管理空港

- 旭川空港
- 帯広空港 ※1
- 秋田空港
- 山形空港 ※1
- 山口宇部空港

地方管理空港

女満別空港 ※2	出雲空港 ※1
青森空港	岡山空港 ※1
花巻空港	佐賀空港
大館能代空港※2	福江空港 ※2
庄内空港	下地島空港
福島空港	新石垣空港 ※1
富山空港 ※1	
静岡空港	
鳥取空港	

共用飛行場

- 札幌飛行場
- 百里飛行場
- 小松飛行場 ※1
- 美保飛行場
- 徳島飛行場
- 岩国飛行場 ※1

合計　４８空港